



令和8年4月1日

## 1 学校教育目標

「知・徳・体」のバランスのとれた日本一の富士見中生

### ※ 昭和22年開校以来の富士見中の精神

- 文武両道 (特に生徒が受け継いできた精神)
- 師弟同行 (特に教師が受け継いできた精神)

## 2 目指す生徒像

- 自ら学ぶ生徒 (我らは学ぶ) 【知】
- 心豊かな生徒 (我らは進む) 【徳】
- 健康な生徒 (我らは励む) 【体】

文武両道

## 3 目指す学校像 (アンダーラインは本年度の重点)

- 力を合わせて学ぶ喜びを味わう学校
- 将来の夢をはぐくむ学校
- わかる、できるようになる授業を行い、生徒一人一人を伸ばす学校
- 「ありがとう」が溢れ、潤いと勢いのある学校
- 環境が整い、秩序ある学校
- 家庭・地域社会との連携を深める学校

## 4 目指す教職員像 (アンダーラインは本年度の重点)

- 生徒とともに、学び続ける教職員 (指導者であり伴走者である教職員)
- 情報を共有し、組織として課題を解決できる教職員
- 生徒の手本(モデル)となる教職員
- 高い授業力、高い生徒指導力をもった教職員
- 「ありがとう」の溢れる教職員
- 健康で明るく、不祥事を起こさない教職員

師弟同行

## 5 経営方針

### 生徒一人一人のよさや可能性を伸ばす教育の推進

- 生徒を学校を中心に据え、誰一人取りのこすことのない教育を推進し、生徒一人一人のよさや可能性を引き出し、伸ばします。
- 「新熊谷プロジェクト」※1で、学力日本一を目指します。
- 創立80周年記念事業を通して、生徒の愛校心や地域とのつながりを強めます。
- 道徳を核として、豊かな心を育て、共に助け合い、支え合う学級・学年・学校をつくりまします。
- 特別活動（学級活動）を核として、生徒の主体的な活動を活発にまします。
- 健康な心と体を育み、気力・体力の充実したバランス感覚の優れた生徒を育成まします。
- ノーマライゼーションの理念に立ち、生徒一人一人を大切にました教育を行います。
- 基本的な生活習慣の確立（「4つの実践」と「3減運動」等※2）を学校・家庭・地域が一体となって進めます。
- 教職員事故の絶無を期し、信頼される学校をつくりまします。
- 時間外勤務の短縮に努め、教職員がゆとりをもって勤務できるようにまします。（カエルボード、日課の整理、面談縮小 等）

#### ※1 「新熊谷プロジェクト」の取組

- ① 教科横断的な授業
- ② オーセンティックな授業  
※オーセンティックな授業・・・現実社会に存在する、本物の実践に可能な限り近づけた学び
- ③ 校内教育支援センター「新くまなびスクール」

#### ※2 「4つの実践」と「3減運動」等

- ・「熊谷の子どもたちは、これができる！『4つの実践』と『3減運動』」
- ・「スマホ使い方宣言」
- ・「タブレット端末の約束5か条」